

橋本佐内靈言（2012年8月28日靈示）

担当:石田昭 2016年2月27日

- 1 総裁先生：15歳で「啓発録」を書き、「稚心を去れ」と言った。一橋慶喜(水戸)擁立派で、紀州派の井伊直弼による「安政の大獄」により26歳で斬首。佐藤一斉(孔子)の孫弟子。
- 2 「自分達の信じるものは本物だ」と思うなら、何ものも恐れるな。肚をくくれ。
- 3 自分は小藩(福井)を任せられた程度、「洋学を知っていた」という程度だから、(国政レベルの)大局観はないが、今の日本は肚の座った人がいないと、危ない。政治家の幼稚化
- 4 (西郷隆盛の征韓論)当時も半島問題は、同時に国防問題であった。南下してくる中国、ロシアに半島を取られたら、日本は極めて危険になる。(韓国は内政しか、頭にない)今後も韓国が大きな問題になる。この期に及んで国防を正面に捉えないのはおかしい。
- 5 政府(民主党政権)は「何もなければいい」という事なき主義。主導権を外国にとられている。「国家としてどうしたい」というものがなく、錆び付き、滅びようとしている。
- 6 韓国は惱乱している。日本で反米運動が盛んになってきた事とも関連するが、もともと中国の属国のような国なので、その傘下に入る用意がある。韓国はいつでもそう。
- 7 竹島が日韓での紛争の種になるのなら、アメリカも仲裁しにくいから、こんな小さな岩礁のようなものは、爆破するか、国連に預けたらいい。国土維持なら戦争を覚悟するべき。
- 8 中国が日本をバカにするのは、毅然たる態度で臨まないから。この性格を変えない限りやられていく。家康談「徳川が強くなれば、争いを起こすものはなくなる。恩賞目当ての家来は不要」
- 9 日本は20年間成長が止まり、中国に追い抜かれた。日本の政治家に、反省の弁が何もない。発展をあきらめ、考えていなかったのなら、総退陣すべき。キッシンジャーが対ソ冷戦に勝つため日本を捨て、中国に擦り寄った。さらに、クリントン政権が中国の経済発展をサポートした。
- 10 文化的には中国や韓国の粗悪な部分が表面化ってきて、グローバル競争に乗ってこられなくなる。彼らは自分達の事しか考えていないので、世界のリーダーにはなれない。
- 11 日本の衰退の原因は「敗戦のトラウマ」、自虐的な考え方を持っていると、発展を拒否するようになる。元凶は宮沢政権あたりにある。原発反対運動も発展悪視思想がもとにある。
- 12 マスコミは自分達より知力の低いものを褒め称える癖がある。操縦できる人を好く。幸福の科学は操縦できにくいので、協力する気がない。ROが現実的な力を持てるかどうか。「マスコミの壁」を突破するには、マスコミ以上の見識を持った人材が必要。超一流の人材
- 13 「北朝鮮の核開発」を日本のマスコミが怒らないのは納得できない。北の核兵器完成を黙って待ったり、「日本の原発ゼロ」運動を煽るのは情けない。総裁からも日本核武装論
- 14 憲法なんか改正しなくて、捨てたらいい。自分達の憲法を作るべき。聖徳太子の憲法試案
- 15 相手を論破できる人が総裁しかいない。「目に鱗」がかかって、「宗教」を差別し、まともに意見を聞こうとしない。国民の民度が低いから、それに合ったマスコミしか持てない。
- 16 今、議席は取れない。宗教そのものが支持を失っているし、政党の支持率はさらに低くなっている。今のままでは「安政の大獄」で全員処刑される。「十年後の革命」はありえる。
- 17 論敵を撃破する剛の者が出てこなければダメ。もうちょっと強くなれ。幹部は弱腰?
- 18 先見性や構想力を持つ人間が必要。構想力の下に、着々準備せよ。自分なら、軍事と宇宙開発を徹底的にやる。地震爆発論は神理科学士への動機付けで、七色の免許制度は統治機構か?
- 19 前世を明かしても、「おかしな宗教」と思われるだけ。仕事を残さねば意味がない。勇気がないから「肩書き」として励ましているが、まったく役に立っていない。稚心を去れ。総裁先生：実現党にも厳しい、「政党は稚心の塊」とのこと。本物の人物が出る事を祈る。